エアータオル(ASA) シリーズ 取扱い説明書

この度は、エアータオルASA型をお買い上げいただきましてありがとうご ざいました。 ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しく お使い下さい。間違った取扱はおもわぬ事故や故障の原因となります。お読 みになった後も取扱説明書、保証書は必ず保管して下さい。

- ▶電源について 電源は定格AC100V専用回路をお使い下さい。
- ▶アースについて 万一漏電したときの感電防止のために、アースは必ずして下さい。アースをします と感電防止の他に 製品に触れた時に感じる静電気のいたずらを防ぐ効果が あり ます。
- ▶取付け方法
- (1) 本体下部の取付板に付いているビス2本をはずす。
- 取付板を壁に取付ける。
- 本体上部のフックを取付板に差し込む。
- (4) 取付板下部から本体を(1)のビスを使い、共締めする。
- ▶付属部品

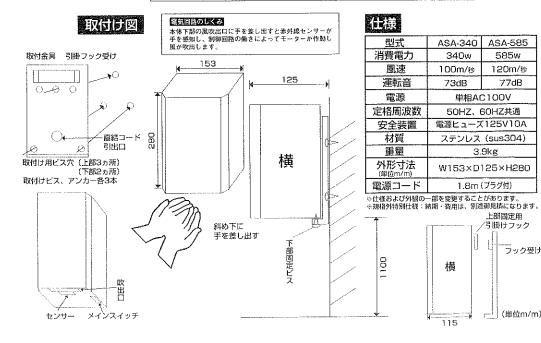
カールプラグ3本、ビス3本(コンクリート用ドリル刃4.8mmを使用してください。)

▶取付け位置

取付け位置は床上約1100mmの高さに送風口がくるように設置 して下さい。 エア ータオルの直下30cm以内に何もないこと確認して下さい。

- ▶保証について この商品は保証書付きです。保証書は記載内容をご確認いただき、大切に保管して 下さい。 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- ▶故障かな?と思ったら!!

症状	調べるところ	直しかた
作動しない	分電盤のブレーカが落ちていませんか。 停留していませんか。	ブレーカを入れる。
(温風が出ない)	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 電源スイッチが「切」になっていませんか。	プラグを差し込んで下さい。 スイッチを『入』にする。



●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危 ※や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切 迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、【警告】 『注意』に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってく

警告

■絶対に分解したり、 修理・改造をしない



発火したり、異常動作して、火災や感電の 原因になります。

分解禁止 ●修理は販売店へご相談下さい。

■電源コード・電源プラグを破損する ようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理 に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを 載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・ 火災の原因になります。

禁止

- ●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- ■お手入れの際に水をかけたり、 洗ったりしない



ショートして、火災・感電の原因になります。

■電源プラグをぬれた手で 抜き差ししない

感電の原因になります。

- - プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶 縁不良となり、火災の原因になります。
- ●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- ●長時間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱 による火災の原因になります。
 - ●傷んだブラグ・ゆるんだコンセント は使わないでください。
- ■定格15A・交流100Vのコンセントを
 - 他の機器と併用すると、発熱による 火災の原因になります。
- ■お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く (専用配線のときは、漏電ブレーカーを切る)



不無に作動して、けがをしたり、 **感電の原因になります。**

■本体にぶらさがったり ものをのせない

落下して、けがの原因になります。

- ■電源プラグを抜くときは、電源コードを 持たず、電源プラグを持って抜く
 - コードがショートや断線して、感電・ 火災の原因になります。
- **臓**吹出しノルズやすき間にビンや針金など の金属物など異物を入れない



感電の原因になります。

爾お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

この表示の欄は、『死亡または重傷などを負う可能性が想定される』内容です。

この表示の欄は『傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される』 注意 内容です。

闘表示内容を無視して誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく『強制』内容です。



- ●高温(40℃以上)、多湿(スチームが発生する場所)になるところでは使わない。 (変形や故障の原因になります)
- ●吸込口、拭出しノズルをふさがない。(故障の原因になります)
- ●手に薬品などがついたまま使わない。(薬品が本体に付着して故障の原因になります。)